

第60回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年3月2日(火) 9:10~9:25	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、加藤市民課長、柿崎環境部長、中谷福祉健康部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、檜山地域安全係長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、健康課主任			
付議事項	1 新型コロナワクチン接種準備進捗状況について 2 各部連絡事項			
資料	ワクチン接種会場(案)			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p><b>【市長】</b></p> <p>市内の新型コロナウイルス感染症患者数累計は、2月28日時点で600名であり、市民約123,000人のうち、206名に1人の割合で陽性者となっている。3月7日に緊急事態宣言が解除される動きもあるが、引き続き感染拡大防止に努めるとともに、様々なケースを想定して準備を進めてほしい。</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種の準備進捗状況についても報告してほしい。</p> <p>3月3日午後7時から三師会との協議があり、接種会場の下見やワクチン接種のデモンストラクションもあると聞いており、議会次第ではあるが、可能な限り参加したい。</p> <p>ワクチン供給が遅れていると報道されているが、可能な限り体制を確保していきたい。</p> <p>新型コロナウイルス感染症小金井市緊急対応方針第5弾で13億5000万円の予算を設け、自宅療養者や市内事業者等、様々な人々への支援策を策定した。</p> <p><b>【1 新型コロナワクチン摂取準備進捗状況について】</b></p> <p>(新型コロナウイルス感染症対策担当課長：以後対策担当課長と表記)</p> <p>接種会場(案)は、新型コロナウイルスワクチン接種担当大臣の会見を受けて作り直したものを資料につけている。令和4年2月28日までに接種完了させることを念頭に作成し、ゴールデンウィークも接種日に含めている。4月15日を初回としているが、ワクチンの供給が間に合うか不透明なため注視していきたい。</p> <p>昨夜の新型コロナウイルス感染症対策に係る関係機関連絡会では、圏域内で唯一の第二種感染症指定医療機関である武蔵野赤十字病院のみワクチン供給のメドがついており、3月11日から院内の医療従事者への接種を開始する予定である。同病院以外の圏域内の医療従事者については接種の目途が立っていない。</p> <p>3月1日午後1時から新型コロナウイルスワクチン接種のコールセンターが稼働した。9件の問い合わせがあり、接種券の郵送時期や接種開始時期、接種会場等の一般的な問い合わせのほか、訪問診療時の接種等の問い合わせもあった。</p>				

3月1日にワクチン接種の接種券と封筒が納品された。今後、国のスケジュールに沿って印刷・発送を進めていく。発送時期については現時点では未定である。

(福祉保健部長)

初回接種が後ろ倒しになるのであれば、接種会場増やすか接種体制の増強を行う方がよいのではないか。

(対策担当課長)

接種期間の終了時期を固定するのであれば、接種体制の増強や接種会場の増設を実施する可能性もある。

(福祉保健部長)

医療従事者への接種も遅れているため、市民への接種も遅れる可能性がある。コールセンターへ情報提供し、市民へ正しく情報を伝えられるようにしてほしい。

(教育長)

P T A連合会から学校経由で問合せがあった。何らかの形で市民へワクチン接種の進捗状況や情報の周知が必要である。ワクチン接種へ向けて進めているという安心感を提供することが大切である。

(対策担当課長)

民生委員からも同様の問い合わせがあった。市民の方が民生委員に質問したようだ。全市民向けの情報発信を行うようにしていきたい。毎回の市報で記事を掲載するほか、関係団体については随時会議等で周知を図ってまいりたい。

(福祉保健部長)

市報では2週間ごとの発信となり、市報に掲載された段階では情報が古くなっていることもある。タイムリーな情報提供ということでは、市ホームページにFAQを掲載し、随時更新していくべきだと考える。報道等の世間の話題に対して答えていくこともやっていくべきである。

(教育長)

医師会や三師会との連絡会を開催していることも一般の市民の方はご存知ではない。そういうことも発信していくべきである。

(環境部長)

ワクチン接種会場(案)の見方について。

(生涯学習部長)

接種会場について。緑センターが候補になっているが、1年間同じ会場、同じ曜日と固定されてしまうと、従来その曜日・場所を使用してきた団体等の利用に影響を及ぼすため、柔軟にできるよう調整してほしい。また、医師会の視察では交通の便も含めて視察してほしい。

## 【2 各部連絡事項】

(子ども家庭部長)

けやき保育園の園児1名、抗原検査で市内幼稚園の園児1名、学童保育所の児童1名の陽性が判明した。いずれも濃厚接触者はいないことから各園とも通常開園（開所）している。

（学校教育部長）

昨夜、小学生2名、中学生1名の陽性報告があった。いずれも家族内感染であり、2週間登校していないことから、各校とも休校はしない。

（総務部長）

3月7日の緊急事態宣言解除について情報収集に努めていく。

（副市長）

3月7日に緊急事態宣言解除の動きがあるが、感染者数は高止まりの様相であり、国は3月7日に解除したい意向のようだが、現時点では明らかになっていない。今週の金曜あたりに動きがある可能性がある。情報が入り次第、共有していきたい。

国は緊急事態宣言の解除もあるが、変異株への関心が高いもよう。

重症者の病床利用率が8割から急に3割に減少した。

福祉保健部長からも話があったが、ホームページ等でFAQを更新していくことが大切だと考えている。

以上